

2001年度末役員会報告

【日時】 3月14日（木）21:40～22:10（プロジェクト2会合後）

【会場】 博報堂本社 17階A会議室

【出席】 代表者…中塚義実／幹事…鈴木崇正 高橋義雄 仲澤眞／監査役…笹原勉
注）笹原監査役は仕事の都合で電話での参加。後ほど合流し内容確認した。

【欠席】 幹事…長岡茂 堀美和子 注）欠席幹事からはあらかじめ意見をいただいた
注）「役員会」は上記以外にもメールのやり取りをしながら意見交換につとめております

<目次>

< I > 役員会と総会の位置づけ

< II > 2001年度事業報告及び決算

< III > 2002年度について

1. 2002年度会員募集
2. 公式MLの扱い
3. 2002年度の役員構成
4. その他

I. 役員会と総会の位置づけ

2001年度末の総会は、昨年度同様、「ホームページ上の総会」として、本メールをもって開催とした。内容をご確認いただき、何かあった場合は1週間以内に代表者まで連絡いただきたい。

II. 2001年度事業報告及び決算

1～2月例会報告のとおり（最終決算は3月末）

III. 2002年度について

1. 2002年度会員募集

3月1日～31日を2002年度会員の手続き期間（この期間内だと名簿に掲載される。入会そのものは

いつでも可)に設定。現在進行中(既報のとおり)

2. 公式MLの扱い

案内板・お知らせ版としての公式MLの機能性を高め、会員自らが情報発信者となるために、基本的には全会員が公式MLに加入することとしたい。

但しFAXしか持たない人やどうしても困る人もいる。また逆に、複数箇所を登録したい人もいる。

それらについては4月にスタートしてから個別に対応していきたい。この件についてはML担当の湧田氏に対応一任(後日改めて会員に連絡します)。

3. 2002年度の役員構成

規約第7条に述べられているサロンの役員は、「代表1名、幹事5名、監査役1名」である。そして第8条には「役員は、別に定めるところにより、会員のうちから、総会において選任する」となっている。しかし附則3には「2001年度の代表は、第8条第1項の規定にかかわらず、中塚義実とする」となっており、役員の選出についても「役員の選挙に関する規定が制定されるまでの間、第8条第1項の規定にかかわらず、代表の指名により選任する」となっている。

サロン2002が必要最小限の規約を持って会員制の組織として再スタートしたのは2000年度。「さしあたり」のスタート方法としては、サロン2002の歴史を踏まえると納得できるが、それから2年も経過している。代表者名を附則で指定する規約は見直すべきではないかとの意見が役員会では大勢を占めた。ただ、2002年度の会員募集も始まっており、様々な活動が同時進行しているこの時期に「規約改正」の議論は現実的でないし生産的でもない。

そこで、2002年度までは従来どおり、すなわち「2002年度の代表者は中塚義実」として「代表の指名により」2002年度の役員を選任する方法を取りたい。5月の総会で規約について改めて議論し、2003年度には新しい方法で役員が選出されるようにしたい。

2001年度の役員会はひとまず解散。2002年度の会員の募集を待って、代表者が2002年度の幹事5名と監査役1名を指名により選任したい。

4. その他

3月総会は先に述べたとおり。

5月総会は昨年度同様、5月の連休あたりに都内で開催したい。